

# COMMON CT<sub>5</sub>

User Guide 1.0JP

## + パッケージの内容

		
COWON CT5	Portable Charging Cradle	Quick Guide
  		
Small(2EA)	Medium(2EA)	Large(2EA)
Ear Tips	Micro USB Cable	

\* パッケージ構成品の絵は内容を理解しやすくするためのイメージで、実際の製品とは異なる場合があります。

## + ご使用になる前に\_注意事項

- デュアルモードで、車、バイク、自転車などの運転を絶対にしないでください。シングルモードでも周囲の安全に十分注意して使用してください。
- 心臓ペースメーカーなど挿込み型医療機器の近くや病院内、航空機内などワイヤレス機器の使用が禁止されている場所では絶対に使用しないでください。
- 磁気に影響される磁気カードなどに近づけないでください。
- 他のBluetooth機器、電子レンジ、無線LANなど同一周波数帯(2.4GHz)の電波を使用する機器の影響によっては音声途切れるなど障害を起こす場合があります。その場合、上記機器から離れて使用してください。
- 小さなお子様の手の届くところには置かないでください。
- 火の中に入れてたり、加熱しないでください。
- クレードル内の端子を金属製のものなどでショートさせないでください。
- 本製品から液漏れや異臭、煙などの異常に気付いたら直ちに使用を中止してください。
- USBケーブルを無理に引っ張ったりしないでください。
- 直射日光の当たる場所、熱器具の近く、車の中に放置しないでください。
- クレードル充電完了後、放置せずにAC充電器や充電コードを取り外してください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- お客様自身による改造や修理は絶対にしないでください。
- 本製品はBluetooth対応すべての機器との接続や動作を保証したものではありません。
- 充電時間、使用時間などは使用条件により異なります。

## + ご使用になる前に \_ 充電する

CT5を充電する



- \* 充電中：白色LEDが点灯します
- \* 充電完了：白色LEDが消灯します

充電クレードルを充電する

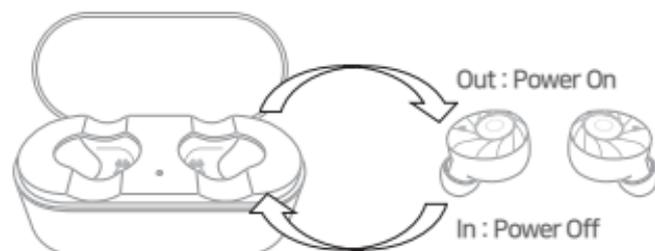


- 充電ステータス：充電クレードルの青色LEDが点滅
- 0%~25% = 1回
  - 25%~50% = 2回
  - 50%~75% = 3回
  - 75%~100% = 4回
- 充電完了 = 常に点灯

• クレードルの充電ステータスが2回以上の点滅状態で充電を行ってください。1回点滅時ではイヤホン本体は満充電にはなりません。

## + 製品の使用 \_ 電源 On / Off

Auto



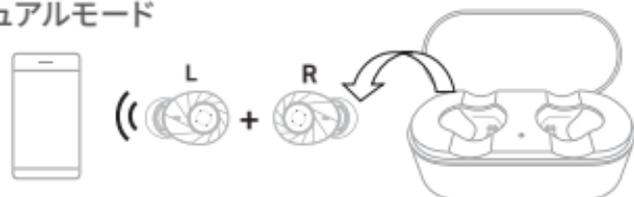
Manual



• クレードルが電池切れ(1回点滅)になった場合は、自動でon/offされません。

## + 製品の使用\_ペアリング&接続

### デュアルモード



### シングルモード



CT5 は、Bluetooth デバイスと自動的に接続するオートペアリングをサポートします。

**デュアルモード**: CT5 の L、R ユニットを一緒に使用できます。(Stereo)

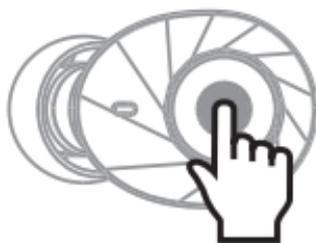
1. CT5 の充電クレードルから L、R ユニットを一緒に取り出すと、電源が自動的にオンになった後、ユニットが相互に接続され、Pairing 音が鳴り、ペアリングモードに入ります。
  2. スマートフォンまたは Bluetooth デバイスの Bluetooth をオンにし、検出されたデバイスの中から 'CT5 Bluetooth' を選択すると、ペアリングが完了し、自動的に接続します。
- L、R ユニットの電源がすべてオンの状態で、デュアルモードを使用できます。

**シングルモード**: CT5 の L、R ユニットをそれぞれ個別に使用できます。(Mono)

1. 前のように CT5 の L、R ユニットを全部オンにしてデュアルモードに接続します。
  2. 次に、この状態で L ユニットのみを充電クレードルに入れて、スマートフォンで検出された 'CT5 Bluetooth' を選択すると、R ユニットのペアリングを完了し自動的にリンクします。
  3. 次に L、R ユニットのうち、シングルモードで使用するユニットのみ充電クレードルから取り出すと、自動接続されて使用できるようになります。
- CT5 をシングルモードで使用すると、L、R ユニットが共に 'CT5 Bluetooth' で検出し、各ユニットの機器名を変更することで、簡単に使い分けできます。(アンドロイドスマートフォン)
  - デュアルモード時には、L ユニットをスマートフォンに接続します。
  - CT5 をシングルモードで使用すると、L、R ユニットを交互に充電して使用できるので、製品を長時間使用できます。(語学、ポッドキャストなど)
  - シングルモードは、片方のユニットを使用するため、歩行中でもより安全に CT5 を使用することができます。

- シングルモードを使用中に、デュアルモードに移行する場合は、次のいずれかの方法で行ってください。
- 接続されていない片方のユニットの多機能ボタンを押してしばらく待つと、デュアルモードに切り替えます。
- すべてのユニットの電源を切った後、再び電源を入れ、デュアルモードで接続してください。
- ペアリング(登録)を行うときは本機と Bluetooth 機器を 1m 以内に近づけてください。
- パスワードを要求されたら、'0000'(ゼロ4つ)を入力してください。
- CT5 の電源がオフになっているときに、多機能ボタンを 6 秒間押し続けてペアリングモードにアクセスできます。
- 電源をオンにすると、自動的に最後にペアリングされた携帯電話/Bluetooth デバイスに接続されます。

## + 製品の使用 \_ 製品を使用する



### 音楽を聴く

再生・一時停止	
次曲	
前曲	

### 通話

通話開始・通話終了	
拒否	

- CT5をデュアルモードで使用する場合に、通話モードでは左右イヤホン両方から音声が出力され、マイクは左側イヤホンのみで作動します。左側イヤホンを口元に近づけて通話することも可能です。
- CT5をシングルモードで使用する場合は、各ユニットから音声が出力され、マイクもそれぞれ使用できます。
- CT5の多機能ボタンを1秒間長押しすると、スマートフォンまたはタブレットの音声認識サービスを実行します。(Android OS: Google Now / iOS: Siri / Window OS: Cortana - ただし、通話中は使用できません)

DIGITAL PRIDE.

**©WON**